

まちづくり交付金 事後評価シート  
中央地区

平成20年12月

愛媛県西条市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛媛県		市町村名	西条市		地区名	中央地区			面積	91ha		
交付期間	平成16年度～20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	5,700	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	市道改良事業(2路線)、公園(1箇所・旧クリニック跡地)、地域生活基盤施設(緑地、広場、駐車場、情報板)、高質空間形成施設(コミュニティ道路)										
		提案事業											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	市道神拝22号線他1路線			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	市道神拝7号線及びその延伸、市道西条大町1号線、市道西条神拝2号線他、地域交流情報センター、観光交流センター			追加理由			追加による影響				
提案事業		四国鉄道文化館用地取得費、図書館機能のある地域交流情報施設、事業効果分析、まちづくり活動推進事業(ソフト対策費)			追加理由			追加による影響					
交付期間の変更	当初	平成16年度～平成20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	駅の乗降客数	人/日	2,936	15	3,500	20	—	3,198	△	あり ●	集客力のある駅周辺の施設「鉄道歴史パークinSAIJO」が整備され、JR伊予西条駅の利用が促進された。	平成22年6月
	指標2	商店街の通行量調査	人/日	9,645	15	11,000	20	—	9,668	△	あり ●	新しい拠点となる総合福祉センター周辺や商店街などを結ぶコミュニティ道路の整備により安全な回遊性が確保された。	平成21年8月
	指標3	商店街空店舗数	店舗	71	15	60	20	—	93	×	あり ●	店舗兼住宅がほとんどであるため、アーケード商店街は、空店舗となっても、テナントとして参入しにくい状況である。	平成22年2月
	指標4	産業文化フェスティバル商エフェアスタンプラリー参加者数	人	1,796	15	2,000	20	—	2,151	○	あり ●	駅周辺や総合福祉センター周辺の新しい拠点を利用したイベントの開催や商店街などを結ぶコミュニティ道路の整備により、イベントの参加者数が増えた。	—
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	まちづくり交付金の効果に関する調査	%	65.58	16	/		—	75.65	/	/	事後アンケート調査による、まちづくり交付金の効果において、事前調査より多くの賛同が得られた。	平成21年11月
	その他の数値指標2					/				/	/		
	その他の数値指標3					/				/	/		
4)定性的な効果発現状況	・住民と行政、商店主らとの対話の機会が増え、行政職員のコミュニケーション能力が向上した。												
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった ●							
	住民参加プロセス	「西条市中心商店街活性化対策協議会」を中心とするまちづくりに関する会合				都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった ●					今後も意見を聴取し、まちづくりの参考とする。		
	持続的なまちづくり体制の構築	「西条市中心商店街活性化対策協議会」				都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった ●					今後も公民協働のまちづくりに関する機関として意見を聴取する。		

